

令和3年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 1項 2目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策2 住宅・住環境

施策3 適正な建築行政を推進します

【会計】一般会計

7款:土木費 1項:土木管理費 2目:建築管理費

事業	163	建築行政適正化推進事業
担当所属		建築指導課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,765千円	1,765千円				

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none">建築確認台帳システムの導入指定道路システム(市道データ更新)保守(指定道路システム)
事業の目的	建築関連情報の迅速な提供や違反建築物対策や適性な維持保全など既存建築物対策を実施による適確な建築行政を推進します。
事業の効果	建築物や建築基準法上の道路に関する情報を電子データとして保有・管理することにより、閲覧資料を提供するまでの時間及び書類の写しの交付時間の短縮や、関係課との情報共有の推進が図れます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システムサポート委託料	704千円	道路管理システム保守料
13 使用料及び賃借料		
電子計算機ソフトウェア使用料	1,061千円	台帳登録閲覧システム利用料
計	1,765千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和3年度計画値
建築情報のデータベース化	90%
1件あたりの窓口対応時間の短縮	10分